



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月8日

上場会社名 因幡電機産業株式会社  
 コード番号 9934 URL <http://www.inaba.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 守谷 承弘  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 家郷 晴行

TEL 06-4391-1781

四半期報告書提出予定日 平成25年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	105,325	12.4	6,095	17.5	6,070	17.7	3,550	19.5
25年3月期第2四半期	93,721	7.7	5,187	11.7	5,158	9.8	2,970	30.1

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 4,289百万円 (89.5%) 25年3月期第2四半期 2,263百万円 (6.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	141.38	140.12
25年3月期第2四半期	134.92	134.61

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	142,126		90,321			63.3
25年3月期	132,850		77,137			57.8

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 89,982百万円 25年3月期 76,819百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	103.00	103.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	113.00	113.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	220,000	11.5	11,200	18.8	11,100	18.4	6,500	33.4	281.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
 新規 1社 (社名) 株式会社パトライト 、 除外 1社 (社名)

(注)詳細は、添付資料P.2「サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 有  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.2「サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	27,199,800 株	25年3月期	23,400,000 株
26年3月期2Q	94,518 株	25年3月期	1,016,709 株
26年3月期2Q	25,115,356 株	25年3月期2Q	22,017,277 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。経済状況・市況環境等に係るリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新興国の景気減速や中東情勢不安などの影響が懸念されたものの、大胆な金融緩和をはじめとする経済政策いわゆるアベノミクスを受け、円安・株高基調が継続し、個人消費や企業収益に改善がみられるなど、緩やかながら回復傾向にありました。

当社グループの係わる電設資材業界は、政府の緊急経済対策により公共投資が大幅に増加し、消費増税前の駆け込み需要などを追い風に住宅着工戸数の増勢が続くなど、事業環境の改善が鮮明になってまいりました。

また、自社製品の係わる空調業界は、今夏の記録的な猛暑に加え、電気料金引き上げなどにより省エネ製品の需要が一段と高まり、平成25年度第2四半期累計のルームエアコンの国内出荷台数は578万台（前年同期比3.8%増）となるなど、好調に推移しました。

このような情勢のなか、当社グループは中長期的な成長戦略に沿って積極的な営業活動を展開した結果、大幅な増収増益となり、過去最高の業績を更新いたしました。

この結果、連結売上高1,053億25百万円（前年同期比12.4%増）、連結営業利益60億95百万円（前年同期比17.5%増）、連結経常利益60億70百万円（前年同期比17.7%増）、連結四半期純利益35億50百万円（前年同期比19.5%増）となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間中に完全子会社化した株式会社パトライトについては、みなし取得日を平成25年6月30日としているため、当第2四半期連結会計期間より同社の損益計算書を連結しております。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### <電設資材事業>

活発な建設投資を背景に、配分電盤の売上が大幅に増加したことに加え、太陽光発電関連商品、LED照明、エアコンなど幅広い商品において売上が増加した結果、連結売上高675億14百万円（前年同期比11.6%増）となりました。

#### <産業機器事業>

国内製造業の設備投資が本格回復には至らず、FA向けの制御機器や電子部品の販売が低調に推移したものの、太陽光発電設備向けの関連部材の売上が大幅に増加した結果、連結売上高111億82百万円（前年同期比2.5%増）となりました。

#### <自社製品事業>

好調なルームエアコンの需要を背景に、主力製品である空調配管化粧カバー「スリムダクトシリーズ」及び空調用被覆銅管が大幅な増収となったことに加え、省エネ関連製品の売上が増加いたしました。さらに、完全子会社化した株式会社パトライトの売上が上乘せされた結果、連結売上高266億28百万円（前年同期比19.4%増）となりました。

### （2）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の業績予想につきましては、現時点において平成25年5月15日公表の業績予想から変更しておりません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### （1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、株式会社パトライトの全株式を新たに取得したため、連結の範囲に含めております。なお、みなし取得日を平成25年6月30日としており、当第2四半期連結会計期間より損益計算書を連結しております。

### （2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日）が平成25年4月1日以後開始する連結会計年度の期首から適用できることになったことに伴い、第1四半期連結会計期間よりこれらの会計基準等を適用し、退職給付債務から年金資産の額を控除した額を退職給付に係る負債として計上する方法に変更しております。

なお、これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	27,841	29,606
受取手形及び売掛金	60,357	53,187
有価証券	1,438	—
商品及び製品	9,179	10,302
仕掛品	116	405
原材料及び貯蔵品	504	1,223
その他	2,374	2,187
貸倒引当金	△29	△51
流動資産合計	101,783	96,862
固定資産		
有形固定資産		
土地	12,530	13,893
その他(純額)	6,009	8,455
有形固定資産合計	18,539	22,349
無形固定資産		
のれん	—	6,103
その他	2,086	2,429
無形固定資産合計	2,086	8,533
投資その他の資産		
投資有価証券	8,135	10,458
その他	2,363	3,979
貸倒引当金	△57	△55
投資その他の資産合計	10,441	14,382
固定資産合計	31,067	45,264
資産合計	132,850	142,126
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	43,281	40,409
未払法人税等	2,428	2,010
賞与引当金	3,135	1,912
役員賞与引当金	102	68
製品保証引当金	—	3
その他	2,224	2,116
流動負債合計	51,172	46,520
固定負債		
退職給付引当金	13	—
退職給付に係る負債	—	13
その他	4,527	5,271
固定負債合計	4,540	5,284
負債合計	55,712	51,805

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,120	12,518
資本剰余金	8,328	12,726
利益剰余金	61,666	62,892
自己株式	△2,653	△246
株主資本合計	75,461	87,890
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,332	2,016
為替換算調整勘定	25	74
その他の包括利益累計額合計	1,357	2,091
新株予約権	260	276
少数株主持分	56	62
純資産合計	77,137	90,321
負債純資産合計	132,850	142,126

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	93,721	105,325
売上原価	78,895	88,147
売上総利益	14,826	17,177
販売費及び一般管理費	9,638	11,082
営業利益	5,187	6,095
営業外収益		
受取利息	40	30
受取配当金	86	117
仕入割引	441	464
その他	76	83
営業外収益合計	644	695
営業外費用		
支払利息	20	25
売上割引	562	598
その他	90	96
営業外費用合計	673	720
経常利益	5,158	6,070
特別利益		
投資有価証券売却益	36	40
固定資産売却益	1	1
新株予約権戻入益	1	—
特別利益合計	40	41
特別損失		
固定資産除却損	5	19
固定資産売却損	0	8
投資有価証券評価損	213	—
特別損失合計	219	27
税金等調整前四半期純利益	4,978	6,083
法人税、住民税及び事業税	1,353	1,908
法人税等調整額	653	618
法人税等合計	2,006	2,527
少数株主損益調整前四半期純利益	2,971	3,556
少数株主利益	1	5
四半期純利益	2,970	3,550

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,971	3,556
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△716	683
為替換算調整勘定	8	49
その他の包括利益合計	△707	733
四半期包括利益	2,263	4,289
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,262	4,284
少数株主に係る四半期包括利益	1	5



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成25年6月12日付で、公募による新株式の発行及び公募による自己株式の処分を行いました。また、平成25年7月10日付で、オーバーアロットメントによる当社株式の売出しに関連した第三者割当増資を行いました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間において、資本金及び資本剰余金がそれぞれ43億97百万円増加、自己株式が20億88百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が125億18百万円、資本剰余金が127億26百万円、自己株式が2億46百万円となっております。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	60,503	10,911	22,306	93,721	—	93,721
セグメント間の内部売上高 又は振替高	173	553	1,264	1,991	—	1,991
計	60,677	11,464	23,571	95,713	—	95,713
セグメント利益	1,365	417	4,411	6,195	—	6,195

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容 (差異調整に関する事項)

(単位：百万円)

利益	金額
報告セグメント計	6,195
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	73
全社費用 (注)	△1,382
その他の調整額	93
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	4,978

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計
	電設資材事業	産業機器事業	自社製品事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	67,514	11,182	26,628	105,325	—	105,325
セグメント間の内部売上高 又は振替高	183	522	1,320	2,026	—	2,026
計	67,697	11,705	27,948	107,352	—	107,352
セグメント利益	1,787	431	5,187	7,406	—	7,406

(注) 当社は、平成25年5月13日付で、株式会社パトライトの全株式を取得し、新たに連結の範囲に含めております。これにより、前連結会計年度の末日に比べ、当第2四半期連結会計期間の報告セグメントの資産の金額は、「自社製品事業」において111億19百万円増加しております。

なお、みなし取得日を平成25年6月30日としているため、当第2四半期連結会計期間より、株式会社パトライトの業績を「自社製品事業」に含めております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	7,406
「その他」の区分の利益	—
セグメント間取引消去	99
全社費用(注)	△1,655
その他の調整額	232
四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益	6,083

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。